

2月例会も、まきストーブ囲んで(3日7人)

3日、2月例会を持ちました。今回もまきストーブを囲んでいろいろなことを話し合いました。参加は7人でした。

1、沖縄名護市、南城市の市長選結果と今後の支援活動

1月23日投開票の名護市、南城市の市長選挙は、ともに新基地反対の「オール沖縄」候補が善戦しましたが、当選を得ることはできませんでした。

大変残念で悔しい結果となりましたが、今後、いくつかの首長選挙(2/27石垣市、4/24沖縄市など)が続き、9月29日には沖縄県知事選挙があります。

矢白別平和委として、オール沖縄・沖縄統一連に2万円を送りましたが、知事選が近づいた段階で、改めて支援活動について相談することにしました。

2、「憲法改悪を許さない全国署名」のとりくみについて

新型コロナ・オミクロン株の蔓延で大変な局面ですが、出来る範囲で進めていきたいと思います。

平和委員会のほか、新婦人の会、9条の会、農民連、日本共産党などが取り扱い団体となって全国的に進められていますが、どの団体の署名用紙でも構いません。こつこつと声をかけ続けることが大事だと思います。

3、パンフ「演習場のどまん中から」22集の発送作業(2/20)

印刷が完了し納品される予定が2月中旬です。全国への発送作業を行います。2月20日 午後1時～ 吉野さんの家(別海町別海131-121)。

4、2022年度年次総会は5月14日(土)、3月例会は3月17日(木)

新型コロナ感染の状況は予測がつかないところもありますが、基本的考えとしては、集まって会議をする通常の形で開催することとしました。会場は矢白別D型ハウスです。詳しいことは、理事会で決定し後日ご案内します。

3月例会は、本来なら3日ということになりますが、定例町議会の会期中です。議会議閉会後の17日にすることにしました。13:00～ D型ハウス

例会終了後、釧根連絡会の山本事務局長を交えて、昨年3回に渡る米軍関係訓練(6月オリエントシールド・10月沖縄米海兵隊移転訓練・12月レゾリュートドラゴン)の現地監視活動についての総括を行いました。

今年も米軍関係の訓練が頻繁に行われる可能性があります。これまで以上に充実した抗議・監視活動を行うためにどうするか、さまざまな角度から意見交換しました。(詳細は別途)